アマチャ末

生薬の性状の項を次のように改める.

生薬の性状 本品は暗黄緑色を呈し，わずかににおいがあり，特異な甘味がある．

本品を鏡検〈*5.01*〉するとき，側壁が波形を呈する表皮，副細胞 2 個を伴う気孔，細胞壁が薄く単細胞性で表面に多数の小突起がある長さ 150～300μm の毛，さく状組織の破片，海綿状組織の破片，維管束の破片，長さ 50～70μm のシュウ酸カルシウムの束晶を含む粘液細胞の破片を認める．